

東都医療大学図書館通信

ITONA(いとな)ギャラリー ナースの方々の安らぎの空間です

白衣で知られるナガイレーベン株式会社より、ナースのための憩いの空間「ITONA(いとな)ギャラリー」が東京・千代田区に誕生いたしました。「いとな」の「い」はいのち、「な」はナースそしてナガイレーベンを表しています。このアートギャラリーは、看護衣のアーカイブや過去の看護史関係の書籍もご覧いただける場となっております。ナースの談話室であり、図書室でもあり、くつろぎと癒やしのカフェでもある空間です。日ごろの喧騒からはなれ、ゆったりと、そしてちょっとお洒落に「看護」にふれてみてはいかがでしょうか。



ナガイレーベン本社ビル5階には白衣が自由に試着できるナースルームもあります。



■アクセス■

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 2-1-10
ナガイレーベンビル 2F いとなギャラリー
Tel.03-5289-7891
開館時間 月～金 10:00～17:00
JR 東日本 神田駅南口より徒歩 1 分
東京メトロ銀座線 神田駅 B6 出口より徒歩 3 分
<http://www.itona.jp/>

『ペコロスの母に会いに行く』

認知症のお母さまとの日々を漫画におさめた一冊です



『ペコロスの母に会いに行く』
岡野雄一 著 / 西日本新聞社

この作品は、認知症が進むお母さまと作者・岡野雄一さんとの微笑ましくもせつない日々を漫画で描き、一冊におさめたものです。絵柄の雰囲気はやさしく、ほのぼのとしたお母さまと雄一さんの様子に読んでいて思わず笑みがこぼれます。「ペコロス」とは「西洋たまねぎ」のこと。雄一さんの風貌がたまねぎに似ていることから、雄一さん本人がつけた

あだ名だそうです。作品中、こんなことも描かれています。

「なあコウイチ。私（うち）がポケたけん父ちゃんが現われたとなら
ポケるとも悪か事ばかりじゃなかかもしれん」（お母さまの心の台詞）

『ペコロスの母に会いに行く』p111より

もうお亡くなりになったご主人と会話を楽しむお母さまの様子に、雄一さんは作者あとがき（p191）にこう綴っています。—「忘れることは、悪いことばかりじゃない。母を見ていて、そう思います。」— 認知症の人が思い出すのは、自分の幸せな時代なのだそうです。介護に携わる多くの人たちから反響があり、映画化もされた『ペコロスの母に会いに行く』。ふんわりと描かれた介護の日常は、勉強で疲れたとき、きっと癒される一冊です。

8月までに納品された図書・雑誌・視聴覚資料

＜図書＞

『高齢社会白書 平成 27 年度』
『助産師国家試験予想問題 2016』
『子ども白書 2015』 『医療白書 2015-2016』
『日本医薬品集 医療薬 2016』

＜雑誌ほか＞ ※下記 OPAC をご参照ください。

<http://www.lib-finder2.net/tohto/servlet/New?findtype=1>

＜視聴覚資料＞

前期にご希望いただいた視聴覚資料につきましては、ほぼ納品となりました。詳細は OPAC 参照、または図書館までお問い合わせください。

廣川書店による出張販売のご案内

販売曜日が変わります！ 水曜日→火曜日

看護・医療系図書が 10%OFF で購入できます！

展示販売は 10 月に再開予定です。

再開までの間、本を購入したい場合は下記へ直接連絡して下さい。
注文の際、必ず大学名・氏名を伝えて下さい。

TEL:027-322-4804

Mail:takasaki@hirokawa-books.co.jp



本のご紹介

母性看護・助産領域 石沢 敦子

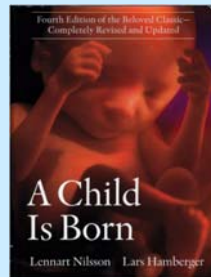
皆さんこんにちは。4月から母性看護・助産課程領域の教員として勤務しています。母性看護の勉強は楽しいですか？「母性看護は覚えることが多く大変！」「国家試験の模擬試験では得点が伸ばせない」などなど・・・時々耳にします。看護者としてエビデンスをもとに妊婦さんやお母様に寄り添い適切な看護が提供できるようになる手始めとして、女子学生は自分の身体のことを正しく学んでライフプランを考えてみませんか？男子学生は将来のパートナーのことを理解したライフプランを考えてみてください。そこから今の自分を見ることも良いのではないのでしょうか。晩婚化が進む日本で「妊孕性」がメディアで取り上げられてきています。妊孕性に影響を与えるものとしてダイエット、喫煙、肥満、加齢による卵子の質の変化などがあります。子どもを持つ、持たない、早婚、晩婚、シングルを選ぶかは自由です。しかし、自分の将来設計を考える時、人間の身体の生理的特徴を理解していることも大切だと思います。

私の大好きな本を紹介します。「生まれる」と「A Child Is Born」です。母性看護が得意でない、苦手と思う人は是非見てください。人間の身体が本当によく考えられてできていることがわかります。まず！不思議と興味を持つことから始めましょう。



『生まれるー胎児成長の記録』
レナート・ニルソン/
松山栄吉
講談社

※こちらは図書館にあります。



『A Child Is Born』
Nilsson, Lennart/
Hamberger, Lars
Delta



クレオパトラとエジプトの王妃展

現在、東京国立博物館（平成館）で「クレオパトラとエジプトの王妃展」が開催されています。古代エジプト最後の女王クレオパトラをはじめ、ツタンカーメンの祖母ティイ、ネフェルトイティやハトシェプストなど数々の王妃、女王に会える展覧会です。ルーヴル美術館や大英博物館など世界14カ国の名だたる美術館、博物館からエジプトコレクションが集結しており、見応えは十分。開催は9月23日（水・祝）までとなっております。ぜひ古代エジプトの世界に足を運んでみてはいかがでしょうか。割引券・パンフレット等図書館にあります。ご活用ください。



《クレオパトラ》
プトレマイオス朝時代
（前1世紀中頃）
トリノ古代博物館蔵
©Archivio
Soprintendenza
per i Beni Archeologici
del Piemonte e del
Museo Antichità Egizie

会期：2015年7月11日（土）-9月23日（水・祝）

会場：東京国立博物館 平成館

開館時間：午前9時30分～午後5時

＊金曜日は午後8時まで。

土曜、日曜、祝・休日は午後6時まで。

＊入館は閉館の30分前まで

休館日：月曜日 ＊但し、9月21日（月・祝）は開館

入場料：一般1,600円、大学生1,200円、高校生900円

秋来たる

酷暑も過ぎ、だんだん秋めいた陽気になってまいりました。これから紅葉がきれいな季節がやってまいりますね。森林浴でぜひ癒しを。

